



学生生活 Campus SEIJO

課外活動特集号

No.220



CONTENTS

課外活動特集	2~5		
成城大学の主なイベント紹介	2~3	四大戦速報	13
課外活動公認団体加入のススメ	4~5	四大戦一般種目本戦出場チーム紹介	14~15
キャリア支援	6~7	夏季休暇中の合宿について	16
就職サポートプログラム	8~9	くらぶ通信~スポットライト~	17
文化部連合 六月祭	10~11	女子ホッケー部/書道愛好会	
成城散歩 Vol.6 ~学園プールは多くの河童を育てた~	12	Campus Seijo News	18
		Campus Seijo Information	19~24

成城大学の主なイベント紹介

成城大学では、様々なイベントが年間を通して開催されています。イベントには学生主催のもの、大学主催のものがありますが、これらに主体的に参加することで学生生活にリズムと折り目を付けることができるでしょう。

本頁ではその特集として、成城大学の主なイベントを紹介します。

4月～6月

四大学運動競技大会 一般種目 学内予選



毎年秋に行われる四大学運動競技大会に、成城大学の代表として出場する選手を決定する学内予選大会。

4月上旬より、各種目のエントリーが始まり本戦出場権を争う。



5月

伊勢原スポーツデイ 「学長杯」



一般学生のスポーツ振興と毎年秋におこなわれる四大学運動競技大会への参加意識高揚を目的として、毎年5月に成城学園伊勢原総合グラウンドを会場として開催されるスポーツイベント。軟式野球、サッカー、ソフトボール、硬式庭球の4種目があり、クラスの仲間、サークルの仲間、部活の仲間など誰とでも気軽にチームを組んで参加できる。



6月～7月

六月祭

文化部連合所属団体による展示・発表。

学内・学外において、文化系の各団体が日頃の活動の成果を発表している。



10月

四大学運動競技大会 本戦



学習院大学・成蹊大学・武蔵大学・成城大学の四大学の間で、スポーツを通じて各校の親善交流を促進することを目的として昭和25年に発足し、毎年秋に開催されている伝統ある運動競技大会。



体育会系団体による『正式種目』、一般学生による『一般種目』、教職員による『教職員種目』の3部門に分かれており、各部門の各種目で対抗戦をおこない、総合得点を競う。



『正式種目』は、各団体が2月～10月の間に対抗戦をおこない、『一般種目』は、4月末～6月にかけておこなわれる学内予選を勝ち抜いた団体が秋の本大会に出場できる。



11月

文化祭



成城学園文化祭として幼稚園から大学まで学園全体の学校が一同に参加する一大イベント。大学祭は1日から3日までの3日間開催され、様々な模擬店や展示、発表、公演、イベントが催される。各団体が日頃の活動・研究の成果を発表する



だけでなく、学内外参加のフリーマーケットや成城商店街の学内出店など、地域社会との交流を深める催しも多数企画されている。



12月

成城レガッタ

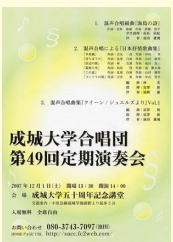


埼玉県戸田オリンピックボートコースで開催される手漕ぎのボートレース。4人のクルー（漕手）と1人のコックス（舵手）の計5人1組でボートに乗り、300Mの距離を競い合う。種目は、男子/女子/混合の3部門があり、クラスの仲間、サークルの仲間、部活の仲間など誰とでも気軽にチームを組んで参加できる。

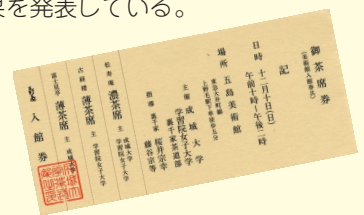


12月

冬季文連公演



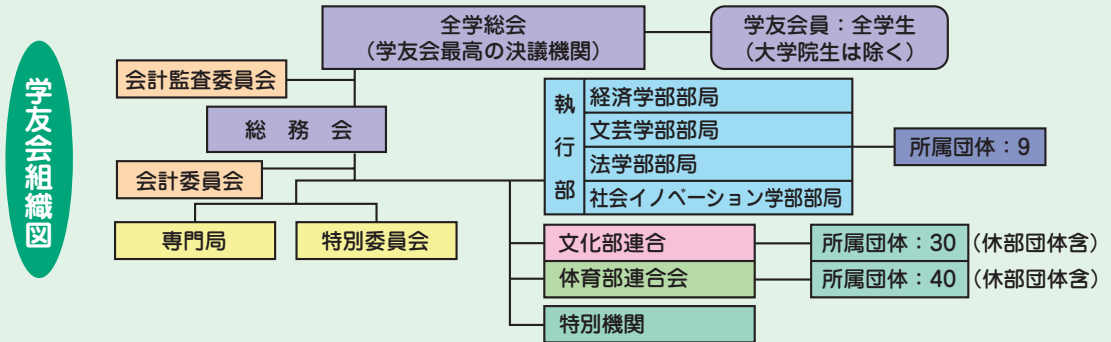
文化部連合所属団体による展示・発表。学内・学外において、文化系の各団体が日頃の活動の成果を発表している。



課外活動公認団体加入のススメ

大学には、正課授業の他に個人の才能や趣味に適した分野で、各種の課外活動をおこなっている公認団体があります。課外活動は、同じ目的を持った団体の活動を通して正課授業とは違った面の協調性、忍耐力、責任感を養います。そして、多くの学年を超えた仲間と共に、単に共同目的を達成するだけでなく、真の友情を培うことができるでしょう。そんな公認団体は“成城大学 学友会”に組織されており、本学学生であれば誰でも加入することができます。今からでも遅くない！是非、積極的に課外活動・自治活動（学友会活動）に参加し、より充実した学生生活を送りませんか？

本頁では、学友会の組織と分野毎に公認団体を紹介します。



学友会特別委員会

年に1回の行事について企画・運営することを目的に発足しているが、年間を通して活動しているものがほとんど。一大イベントを手掛ける大仕事を担っている。それだけに成功させた時の感慨は一入。



大学祭実行委員会	卒業アルバム委員会
卒業記念パーティー実行委員会	新入生課外活動参加促進委員会

学友会特別機関

学生の日常生活に関わることや行事運営に関わることなど、様々な分野で大学と一体となって活動している。学生の生活に欠かせない仕事を担っている。



厚生部	応援団チアリーダー部
放送部	新聞会
応援団リーダー部	

執行部

各学部の学生から挙げられる意見や要望などを吸い上げ、これらの問題解決を図ったり、学生行事を企画運営している。

経済学部部局	文芸学部部局	法学部部局	社会イノベーション学部部局
--------	--------	-------	---------------

執行部所属研究団体

様々な学問分野で専門的な研究活動をおこなっている。

会計学研究会	民俗学研究会	音楽研究会	ミステリークラブ	歴史研究会	司法試験研究会	政治経済研究会
					文学研究会	マスコミ研究会

文化部連合所属団体

文化的活動を目的として組織された団体。文化部連合本部を執行機関として、各団体とも目的に促した活動を日々実践している。

アメリカ民謡研究会	E.S.S.	映画研究部	演劇部	合唱団
華道部	ギター部	狂言研究会	軽音楽部	広告研究会
古美術鑑賞会	サイクリングクラブ	茶道部	写真部	商業英語研究会
成城ボランティア部	生物部	ダンス部	釣部	天文研究会
美術部	文芸部	漫画研究会	落語研究会	旅行部
レストロ・アルモニコ管弦楽団	映像シナリオ研究会	将棋同好会	書道愛好会	



体育部連合会所属団体

体育的活動を目的として組織された団体。体育部連合会本部を執行機関として、それぞれの連盟に所属し、リーグ戦の参加、技術の向上に日々励んでいる。

合気道部	アイスホッケー部 (男子)	アメリカンフットボール部	空手道部	弓道部
剣道部	硬式庭球部 (男子)	硬式庭球部 (女子)	硬式野球部	男子ゴルフ部
女子ゴルフ部	サッカー部	自動車部	柔道部	水泳部
スキー部	漕艇部	卓球部	女子タッチフットボール部	馬術部
男子バスケットボール部	女子バスケットボール部	バドミントン部	男子バレーボール部	女子バレーボール部
男子ホッケー部	女子ホッケー部	洋弓部	ヨット部	ラグビー部
男子ラクロス部	女子ラクロス部	陸上競技部	ワンダーフォーゲル部	ライフセービング部
女子サッカー部				



キャリア支援

【キャリア支援部】

卒業年次生へのメッセージ

卒業年次生にとっては、学生生活も残すところ数ヶ月となり、一面では将来に対する期待感、反面では学生生活への終止符と、嬉しくもあり寂寥感もあることと思います。

皆さん、卒業後の進路についてはお決まりでしょうか。

時代の変化とともに、学生の皆さんも、「卒業＝就職」だけではなく、進路については様々な考え方を持つようになり、選択肢も豊富になってきました。ただ、どのような進路を選択するにせよ、自分の目的を明確にした上で、自分の進路を決断することは非常に重要です。

キャリア支援部としては、今の時点で自分の将来に関して、具体的な将来像を描いておくことは非常に大切なことだと思っています。最も避けるべきことは、自分の将来像を持たずに卒業を迎えることではないでしょうか。

将来の自分を考え、進路について悩んでいる方、その答えを得られないでいる方は、是非ともキャリア支援部を訪ねてみてください。何らかの手がかりが得られる筈です。

キャリア支援部スタッフは、皆さんの来課をお待ちしています。

夏休みにやっておきたいこと

大学生は、約2ヶ月と非常に長い夏休みがあります。この休みを有効利用しない手はありません。長期旅行に行くのもいいですし、ボランティアに積極的に取り組んだり、部活動に専念するのもいいでしょう。また、2、3年生であれば、企業が実施する「インターンシップ」を積極的に利用して、社会に触れてみることも貴重な経験になると考えます。就職活動を間近に控える3年生の皆さんは、時間にゆとりのあるこの時期に、就職試験対策(SPI・一般常識)や自己分析などにじっくりと取り組み、早めの対策を心掛けておくことも有効です。

しかし、このようなこと以外にも、自己研鑽することは可能です。例えば、普段なかなか新聞を読む機会がない場合は、夏休みを利用して、毎日必ず新聞を読むという習慣をつけるのもいいでしょう。また、日頃時間がない方は、読書に勤しむのもいいかもしれません。日頃読めない長編小説やビジネス書などを読むには絶好の機会です。

いずれにしても、日頃できないことに取り組むことで夏休みを有効活用することが重要です。

現3年生への支援

夏休みが終わると、3年生の就職活動は本格的にスタートとなります。マスコミ業界では、9月に採用試験をスタートする企業もあります。また、情報会社が運営している就職サイト(リクナビなど)もオープンし、周囲の状況は、一気に慌しくなると思います。3年生の皆さんは「就職活動をスタートしなければと思うけれど何からやればいいのか」と不安になる時期だと思います。

そんな不安に応える意味で、キャリア支援部では、10月初旬に「第3回就職ガイダンス」

を開催する予定です。このガイダンスでは、「後期からの具体的就職活動について」「就職サイトの利用方法について」など具体的な取り組み方をアドバイスしていきます。

これから本格的に就職活動をスタートさせていく学生の皆さん、すでに活動を始めているがあらためて今後の予定や取り組みを確認したい皆さん、ぜひガイダンスに出席してください。

また、このガイダンス以降は、3年生を対象とした就職関連のセミナーや講座が目白押しですから、積極的に参加して、力をつけていきましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

就職活動は、自分なりに段取りを考え、少しずつ焦らずに着実に作業を進めていくことが重要です。目標を持ち、しっかり計画を立てて活動していきましょう！困ったときはキャリア支援部に相談に来てください。

低学年キャリアサポートプログラム「My Advanced Project=MAP」について

近年、「コミュニケーション力不足」「自分が表現できない」という声を多く聞きます。キャリア支援部では、このことに注目すると共に憂慮すべき事柄と捉えてきました。当然のことながらこれらの能力は、付け焼刃的に短時間で養成できるものではありません。社会生活をする上で、コミュニケーション力、自己表現力は、人間として備えておくべき必須要件であると考えます。

そこでキャリア支援部では、2006年度より、低学年を対象とした、成城大学独自の人間形成とキャリア形成のためのサポートプログラム「MAP(My Advanced Project)」を実施し、今年で3年目を迎えました。「気づき」をテーマ



に、学生同士がグループワークやディスカッションを通して、多様な価値観があることを認識し、自分を知り、他者を知り、社会を知ることへ繋げることを目的としています。今年度も、学部や学科を越えた31名の1年生が受講しています。チームを編成し、各人の役割分担を明確にした上で、「問題提起→検証→総括」という流れのワークショップ形式で実施しています。互いに研鑽し、意義ある成果を得ることができているようです。

なお、今年度は新たに「MAP2」「MAP3」を開催し、それぞれの学年に応じたキャリア支援を行っていきます。まず「MAP2」は、2年生を対象とし、「これからの学生生活のあり方について」をテーマに、自分の学生生活の現状やあり方を明確にし、これからの学生生活を自分でデザインしていくプログラムです。後期開講予定ですので、2年生は是非積極的に参加してください。

次に「MAP3」は、3年生を対象とし、「自分の就職活動を自分でデザインしていくこと」を目的とした、まったく新しいプログラムです。就活ワークショップとして、周囲の仲間と協力しながら情報共有し、実り多い就職活動になるよう取り組んでいきます。(※「MAP3」の申込受付は終了しました。)



平成20年度 3年生対象「就職サポートプログラム」～就職活動の流れを


	5月	6月
導入期 (夏)	第1回就職ガイダンス ・就職活動を始めるにあたって ・パネルディスカッション 「仕事とは？働くとは？」	第2回就職ガイダンス ・就職活動の流れ ・パネルディスカッション 「4年生からのメッセージ」 就職活動～自己分析セミナー 第1回筆記試験対策セミナー 筆記試験模擬試 (SPIテスト、一般 業界研究セミナー R-CAP
発展期 (秋～冬)	第3回就職ガイダンス ～実践編～ ・後期予定確認 ・インターネット活用講座 →就職サイトの利用方法 ・業界研究 ・夏の復習と今後の展開 筆記試験模擬試験実施 (SPIテスト、一般常識) グループワーク講座 グループディスカッション講座 自己分析講座(②コース) 業界・企業研究講座 自己分析講座(③コース) 学内業界研究セミナー(学内企業セミナー)	自己PR作成講座 グループワーク講座 グループディスカッション講座 面接対策講座 日経常識テスト OBOG訪問活用講座 筆記試験模擬試験実施 (SPIテスト、一般常識) ファッション・マナー講座 筆記試験対策講座 エントリーシート対策講座 メイク講座 OBOG懇談会 学内業界研究セミナー(学内企業セミナー)
実践期 (冬～春)	< 学年末定期試験 >	< 入学試験 > 面接対策講座 会社説明会・セミナー・採用試験 スタート 学内合同企業セミナー

※上記講座等は予定です。日程等詳細は、掲示板ならびにCampus Square for Webの掲示板でお知らせいたします。

Q 今年の4年生の就職活動状況はどうか？

A 景気回復の影響で採用状況は好転し、学生側の売り手市場となっていますが、必ずしも全員が希望企業から内定を得ているとは限らないというのが現状です。やはり事前の準備をしっかりとっていた方は、比較的の希望業種・企業から内定を獲得しているようですが、自己分析が十分ではない状態で自己PRを作成し、就職試験に臨んでいる方の中には、なかなか内定を獲得できない方も少なくないようです。また、大企業志向が強い方の中にも、内定を獲得できていない方が多いようです。単にその企業が有名かどうか、また、大企業なのか中小企業なのかだけで企業を選んで就職活動している場合は、結果的に決まりにくいという状況もあります。一般的に有名であるかどうかや大企業かどうかだけで企業選びをせずに、じっくりと業界研究をして、自分に合う企業探しをしていくことが重要です。

確認しよう～

7月	
	<学期末定期試験>
実験実施 常識 ～導入編 解説会	自己分析講座(①コース) R-CAPワークショップ 「やりたいこと発見講座」 SPIフォローアップ講座 一般常識テストフォローアップ講座
12月	
	筆記試験模擬試験実施 (SPIテスト、一般常識)
	グループワーク講座
	グループディスカッション講座
面接対策講座	エントリーシート対策講座
	OBOG訪問活用講座
	OBOG懇談会
	学内業界研究セミナー(学内企業セミナー)
3月	
	<卒業式>
	
	模擬面接

就職活動Q&A

- Q** 本学卒業生の就職先(業界)にはどのような特徴がありますか?
- A** 学部学科で極端な片寄りはなく、各業界に満遍なく進んでいますが、割合としては、金融業界・マスク・サービス業への就職が多くなっています。

- Q** 就職活動準備はいつから(何年生のいつ頃から)始めればいいのでしょうか?
- A** 「いつから始めなければ間に合わない」ということはありませんが、できる限り早く取り組みをスタートさせることが重要だと思います。キャリア支援部では、就職活動のためのセミナーやガイダンスを3年生の前期から展開しています。詳しくは左表の3年生対象「就職サポートプログラム」～就職活動の流れを確認しよう～で確認してください。

- Q** 1、2年生の段階でなにかやっておいた方がいいことはありますか?
- A** 就職を意識して特別に何かをやっておくというよりは、学生時代にしか出来ないこと(部活動やボランティアなど熱中できること)に一生懸命取り組むことが大切です。就職活動において、自分を売り込んでいくこと＝自己PRは、学生時代の経験がものをいいます。時間が多くとりやすい学生時代だからこそ、熱心に物事に取り組み、そこから多くのことを学び経験しましょう。

Q 地方出身で、Uターン就職を考えていますが、どのように情報収集をすればいいのでしょうか?

A 東京にいながらも地方企業の求人を探すことは可能です。都道府県別の就職情報誌、学生職業センター、各都道府県東京事務所での情報収集、地元新聞求人情報、地元商工会議所の利用などを積極的に活用すると共に、それぞれの地方企業合同説明会等を利用することをお勧めします。また、キャリア支援部資料室でも資料を取り扱っています。

Q 公務員と民間企業の両立について

A 公務員試験対策と就職活動の両立は時間的に非常に厳しいことは確かですが、可能です。ただし、自分がどちらに比重を置いて活動していくのか、自分なりの軸やルールを設けて、効率的に進めることが大切です。うまく両立するためには、「スケジュール管理」や「自己管理」が鍵になってくるでしょう。最近では、秋以降の採用も増えていきますので、公務員試験の結果が出てから就職活動をスタートするのも一つの方法です。

文化部連台 六月祭

文化部連台所属団体による「六月祭」がおこなわれ、各団体の公演や展示などが発表されました。

	団体名	期日	内容	場所
学内	E.S.S	6月1日	英語劇	002教室
	茶道部	6月24日	茶会	学生フロア
	映画研究部	6月24日～25日	上映会	144教室
	書道愛好会	6月17日～23日	展示	学生ホール
	落語研究会	6月21日	公演	501教室
	華道部	6月17日～19日	展示	学生ホール
	写真部	6月23日～7月4日	展示	学生ホール
	美術部	6月26日～28日	展示	学食棟地下ミーティングルーム
	演劇部	6月27日～6月28日	公演	002教室
	レストロ・アルモニコ管弦楽団	6月1日	メイフラワーコンサート	五十周年記念講堂
	成城ボランティア部	7月1日	献血会	中庭
漫画研究会	6月9日～14日	展示	学生ホール	
学外	狂言研究会	5月10日	自演会	鏡仙会能楽研修所(青山)
	軽音楽部	6月19日	合同ライブ	下北沢Cave-be
		6月30日	6月祭ライブ	
	アメリカ民謡研究会・ギター部・軽音楽部	6月19日	合同ライブ	下北沢Cave-be
	合唱部	7月4日	演奏会	オリンピックセンター

E.S.S



僕たちE.S.S部は6月1日に2号館002教室でESSOという英語劇を開催しました。この英語劇は、自分たちがオリジナルの物語を作成した劇を発表するものがあります。この劇をやることによってE.S.S部内の雰囲気はすごく良くなりました。今年のESSOも大成功で終わることができてとても良かったです。来年のESSOは一般のお客さんも迎えてやりたいと思います。

茶道部



私たち茶道部は6月24日のお昼休みの時間に、1号館学生フロアにて六月祭茶会を行いました。今回は6月らしくあじさいをイメージしたあじさい餅と抹茶でおもてなしをし、昼休みという短い時間にもかかわらずさまざまなお客様に茶道を体験して頂くことができました。これを機にいろいろな人に茶道に興味を持ってもらえればと思います。



映画研究部



私達映画研究部は去る6月24・25日の2日間、144教室にて定期上映会TAKE1を開催しました。この上映会は自分たちが制作した自主映画を発表するものであり、今年により多くの来場者を集め成功のうちに終える事ができました。また、今年12月23日には全国規模の自主映画の映画祭TAKE∞(ゼロ)を開催いたします。「驚ける成城映画祭」を皆さんにおみせするため力を合わせます!!

書道愛好会



私たち書道愛好会は、六月祭に初出展しました。展示会自体が初めてだったため、どうなるか予想もつきませんでした。それぞれの作品に個性が出て展示会らしくなったことに安心しました。また華道部さんのご協力をいただき、学生ホールでの共催が実現したことを嬉しく思います。今後は学園祭のためにさらに練習を積み重ねていきたいと思っています。



落語研究会



ど～も～落語研究会でえ～す。私たち落語研究会は去る6月21日に5号館501教室にて「気ままに独演会」として六月祭公演会を開催しました。この公演は、漫才・コント・落語を新入部員をふくめて皆でおこない1年間の部内の雰囲気をつくりあげていくことを目的としています。お客様の笑顔を見ることができ、大成功のうちを終えることができました。



華道部



私たち華道部は6月17日から19日まで3号館学生ホールにて華展を開催しました。

17日は実際に生けている姿も見ていただき、普段あまりお見せできない活動の様子も感じていただけたかと思えます。また、今回は書道愛好会さんと合同展示させていただき、いつも以上に華やかな展示となりました。

なかなかなじみのない華道ですが、今回の展示を通じて少しでも興味を持っていただけたらいつでも見学にいらしてください。



写真部



写真部では、6月23日から7月4日まで3号館学生ホールにて展示会を行いました。沢山の新生を迎え、その新生達が初めて暗室に入って作った作品、自分の技術をさらに磨いた在校生の作品、様々な個性に溢れた写真が展示されました。学生ホールに立ち寄った学生や先生方や、校外の多くの方々にも見ていただき嬉しく思いました。一人一人に映る世界を止め、一枚の紙に焼き込み続ける写真部を今後ともよろしくお願い致します。

美術部



私達美術部は6月26日から28日まで、学生喫茶となりのミーティングルームで学内展を開催しました。教室は古代ギリシャをイメージして装飾しました。授業の合間のわずかな時間を使い、みんなで準備しました。1年生も積極的に作品を出品し、にぎやかになりました。



演劇部



演劇部では、6月27、28日に6月公演「ゴジラ」を公演しました。

昨年以上に大勢の新生が入部し、初心者も経験者も一丸となって、とても良い舞台を作ることができたと思います。ご来場して下さいの方々、本当にありがとうございました。

これからも賑やかに楽しく活動して、より良い舞台を皆様にお見せしたいです。よろしくお願ひします。



レストロ・アルモニコ管弦楽団



私達は、6月1日にメイフラワー・コンサートを行いました。今回はドラマにもなりました、某クラシック漫画でお馴染の曲、『ベートーヴェン交響曲第7番』をメインに、一度は聴いたことがあるでしょう、J.シユトラウスの『春の声』、また、レストロ史上初の試みでもある、『ドヴォルザーク、交響詩『野鳩』を演奏し、お客様からも大変好評でした。

次回の12月7日に行われる定期演奏会は40回記念の演奏会です。皆様の思い出に残るような演奏会にしたいと思いますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

ボランティア部



私たちボランティア部は、7月1日に1号館前にて献血会を実施しました。この活動は日本赤十字社の職員の方と部員とが学内で積極的に呼び込みを行い、大成功でした。また、当日は天気にも恵まれ、例年より多くの方々から協力を得ることができました。この場を借りてお礼申し上げます。今後継続して実施してまいりますので、ご協力お願いします。



漫画研究会

漫画研究会は6月祭の活動として3号館ホールで展示を行いました。

部員それぞれが色々な手法で制作したカラーイラストは、それぞれが個性的なものに仕上がったと思います。

展示を見て興味を持ってくれた方は、どうぞ部室まで見学に来てください。ありがとうございました。



成城散歩

Vol.6

～学園プールは多くの河童を育てた～



① プールの誕生

今の学生諸君にとっては、祖父母の時代を想像してほしい。その時代は、昭和の初期で、学園が成城の土地に創立され（実際は牛込にあった成城小学校の卒業生のための中学校がこの地に建設された）数年して昭和5年にプールが出来ました。当時、生徒たちには泳ぐことが楽しみの一つで、河童どもが集まり水泳部を創設した。泳ぐ場所に大変苦労したようで、豊島園、玉川プールのほか静岡、房総等の海にそれを求めていたようでプールの必要性は、河童どもの夢でした。そこで、自分等で設計図を描き、当時の小原國芳校長(玉川学園の創立者)に陳情したところ、主旨には賛成だが建設費がないので半分は、君らが持てと言われ資金集めで大変苦労したらしい。

国際試合に使うことを目的に建設された、明治神宮外苑プール（50M）は昭和5年に完成したので、その同年に我がプールが完成したことは当時としては画期的なことであった。成城大学名誉教授であった臼井毅水泳部長（故人）の遺稿を披露すると

「プールは、あつという間に出来あがってしまった。一方では、さすがは小原先生、一度こうだと思ったら直ぐに実行に移す、まさにその通り。他方、これは拙速になりかねない。あのプールは、その見本みたいなもので、底面は長さ50mだが水面は50mプラス何センチ、つまり水桶は、歪んで出来あがっており、せっかくの長水路も公認されなかった。しかし、戦前の幻のオリンピックと言われた東京大会（戦争のため返上）の練習用プールとして候補になったことは、当時としてビッグニュースであった。」

この誕生と、これに関わる色々な出来事は、水泳部の諸先輩方が記録として、水泳部史に残しているの所以在校生に披露したいと思います。

② プールの環境

プールの西側を流れている仙川は、今は護岸整備されているが、昔は魚釣りの出来る情緒ある小川であった。プールの北側は、道路を挟んで、田んぼや畑で、夏になると西瓜畑で我々の胃袋を満たす食材の一つでもあった。あるとき、無断で収穫した西瓜を井戸のなかで冷やしていたが、底から水脈が横に伸びており、冷えた西瓜が奥に浮遊して入りこみ、引き上げるのに苦労したことがある。中に潜った部員の話では、仙川の底に横穴が伸びているとのことだった。この井戸が、唯一の水源であり、満杯になるのに、3、4回は枯れるので、水の入れ替えの際は、徹夜の作業となった。また、井戸水のため1週間程度で藻が発生し、底面の白いコースが見えなくなり、いつも藻やゲンゴロウの混じったようなプールの水を飲みながら泳いでいた。今のように水道で且つ濾過装置でいつも綺麗な水のプールしか経験していない人には、とても信じられない環境であった。

③ このプールで選手が育った

このプールができてから、河童連中の泳力は、急速に進歩し、当時の中学校である尋常科の水泳大会で大活躍した。その後、旧制高校のとき競泳部門で全国制覇し、戦争が終わってから新制大学の水球部門で、全国制覇した。また、競泳部門の背泳で全日本学生選手権100、200メートルで廣瀬俊之（38年経卒）選手が優勝した。（この快挙は新制になってから、後にも先にも彼だけ）。水球部門では、オリンピック選手を数人輩出している。

水泳で成城の名前を全国に知らしめたのは、このプールがあったからである。当時、長水路プールは、少なかったもので、有名選手、有名チームがこのプールを利用し、学園の河童どもの腕を磨くチャンスがたくさんあった。また、非公認プールとして競泳の競技は出来なかったが、水球競技は、水面に木製のゴールを浮かし、フィールドを確保するので、公式競技をやることが出来た。ただし、フィールドの半分は、底に足がつくため、不適當であった。そこで、プールの水面を50センチ嵩上げすることとし、排水溝をほろきれで埋め実行した。プールが、水圧に耐えられるか心配であったが、問題なかったようである。地元で公式戦が出来たので、全国制覇の一因に繋がったと思う。当時の管理人日沢さんには、大変お世話になった。近年、学園でプールが、将来まで、壊れる事無く維持できるか底面を剥して調査したそうですが、基礎は、大変完璧に出来ていたとのこと、当時の建設が素晴らしかったものと感服しています。

現在のプールは、いつも綺麗な水を満面にたたえたホテルのプールそのもので、水泳関係者の思い出が一杯詰まっています。在校生には、ぜひとも、一度と言わず何回でも泳ぎに来て欲しいと思います。

ひとシーズン1000円だそうです。

（成城水泳会 会長 山本 勉（34年経済卒））

四大戦速報

「全員の方で栄光を」

本年度、第59回四大学運動競技大会は、10月24日～26日、武蔵大学で開催されます。成城大学は昨年、残念ながら総合順位4位と悔いが残る結果でしたが、教職員種目では優勝ととても素晴らしい結果を残すことができました。今年は春休みの時期から、学生部、体育科、四大戦推進局で綿密な打ち合わせを行ってきました。4月から始まった学内予選では、初戦から例年以上の白熱した戦いが繰り広げられました。選手の方々の全力を尽くしたプレーは見ている人に感動を与え、運営している私達にとっても嬉しいものであります。そして、本戦出場者が決まった今、それぞれの選手が成城大学の代表として誇りを持って戦い、運営する私達は裏方として全力でサポートする、そんな、「成城大学全ての方で勝ちにいく」姿をテーマとして今年は優勝を成し遂げます！



四大戦推進局長
竹澤 秀和 (男子ホッケー部)

正式種目得点表

	武蔵	成城	学習院	成蹊
アイスホッケー	9月(三大戦)			
アメリカンフットボール	4	1	2	3
駅伝(男)	本戦: 10月26日			
駅伝(女)	本戦: 10月26日			
弓道(男)	2	1	3	4
弓道(女)	1	3	4	2
剣道(男)	日程未定			
剣道(女)	日程未定			
硬式庭球(男)	1	2	3	4
硬式庭球(女)	1	2	4	3
硬式野球	日程未定			
ゴルフ	日程未定			
サッカー	3	2	1	4
自動車	10月24日			
柔道	本戦: 10月26日			
水泳	8月8日			
水球	日程未定			
スキー(男)	1	2	4	3
スキー(女)	1	3	2	4
漕艇	1.5	1.5	2.5	2
卓球(男)	本戦: 10月19、25～26日			
馬術	日程未定			
バスケットボール(男)	1	4	2	3
バスケットボール(女)	2	1	4	3
バドミントン(男)	本戦: 10月24～25日			
バドミントン(女)	本戦: 10月24～25日			
バレーボール(男)	1	3	4	2
バレーボール(女)	3	1	4	2
ハンドボール	2.5	1.5	2	1.5
ホッケー(男)	日程未定(三大)			
ホッケー(女)	日程未定(三大)			
洋弓(男)	本戦: 10月24～25日			
洋弓(女)	本戦: 10月24～25日			
ヨット	8月15日			
ラクロス(男)	日程未定			
ラクロス(女)	7月13日(三大戦)			
ラグビー	10月12日			
陸上競技	9月7日			
点数合計(7月4日現在)	25	28	41.5	40.5

一般種目出場者

	順位	チーム名
硬式テニス(男) D	1位	MinS
	2位	同調～VENDETTA～
	3位	轟轟
硬式テニス(女) D	1位	たみお
	2位	おっちい♪
	3位	チバ
硬式テニス(混) D	1位	ほんわか
	2位	まろ
サッカー	1位	Z.e.M
	2位	ONZE
ソフトボール(男)	1位	にいやん・オブ・ジョイトイ
	2位	ロッテンアップル
	3位	ギター部
ソフトボール(女)	1位	成城ドジャ★マネ
卓球(男) S	1位	藤浪 友
	2位	出蔵 慶明
卓球(男) D	1位	藤浪・武長
	2位	元ボニ
卓球(女) S	1位	ともよんず
卓球(女) D	1位	ともよんず
卓球(混) D	1位	軽音楽部
	2位	m & m
軟式テニス(男) D	1位	750
	2位	成城大学 深谷支部
軟式テニス(女) D	1位	リョーコ & ユキ
	2位	コピアン
軟式テニス(混) D	1位	ISM
	2位	ずく
軟式野球	1位	成城ドジャースA
	2位	SQUIDS
バスケットボール(男)	1位	大和A
	2位	大和C
	3位	嵐A
バスケットボール(女)	1位	嵐
バドミントン(男)	1位	遠藤・佐藤
	2位	POONA
バドミントン(女)	1位	POONA A
バレーボール(男)	1位	ティモンズ
	2位	BReZE B
	3位	BReZE A
バレーボール(女)	1位	VIOLETS
	2位	ティモンズA
女子フットサル	1位	歌川家

四大戦一般種目 本戦出場チーム紹介



学内予選を企画・運営してくれた体連のメンバー

学内予選を1位で通過し、

本戦へと駒を進めた精鋭たちに意気込みを語ってもらった。
そして、そのコメント・表情からは自信と士気の高さがうかがえた。
成城大学「優勝」の夢を彼らに託して、いざ出陣!



腹が減っては戦ができぬ

硬式テニス男子ダブルス

MinS

MinSはテニスサークル「Mcs」の一年生2人です。四大戦の目標はもちろん優勝ですが、勝っても負けても笑ってられる試合がしたいです。ポイントは2人とも名前がゆうきなところ。小さいほうを「ゆうき」、大きいほうを「ゆーき」とでも呼んでください。Mcsはいつでも入部OKなので、入りたい人はどんどん来てください。大歓迎します。ヒロンがんばってます。



硬式テニス女子ダブルス

たみお

ありがとうございました。楽しかったです。体が痛いです。高校の時ペアを組んでいて、再結成しました。“たみお”は高校のとき顧問だった先生です。独身です。四大戦では、成城とたみおの名にかけて頑張ります。体が痛いです。以上です。

硬式テニス混合ダブルス

ほんわか

笑顔とテニスへの情熱は、どのチームにも負けません!向かうところ敵ナシ!です。宮平の華麗なボレーと、小田のスマイルで、本戦も勝ち進んでいきたいです\ (^.^) / 代表選手として、語り継がれていくような、手に汗握る素晴らしい試合が出来たらいいなあと思います。頑張ります!!



サッカー

Z.e.M

3年ぶりに学内優勝、本戦出場を決めました。毎年悔しい思いをしていただけに今年はモチベーションが高く、50人を越えるメンバー全員で勝ち取ることができました。今回は本戦一回戦で敗退しているので、今回はOBの先輩方のためにもチーム一丸となってガチで本戦優勝を狙います!

ソフトボール男子

にいやん・オブ・ジョイトイ

学友会厚生部の有志から成る。ユニークなチーム名は、部の卒業生で終身名誉監督の木村善行氏から。昨年の夏を経験した四・三年生が四人。残りの五人は一年生と若いチームだが粒揃いだ。走攻守三拍子揃った内田、鹿野が軸。キャプテン小林は100kgを越す体格だが鋭く打撃が売れた。堅守の阿部と、広島から移籍した本格派右腕桑原が守備の要。下位打線の岡本、井口、島田も長打がある。更に今大会屈指のイケメン合井を加え、悲願の本戦初優勝を目指す。



ソフトボール女子

成城ドジャ★マネ

「私達はソフトボール選手という別顔を持つ、野球サークルドジャースのマナージャーです。これまでは、その実力と強運から四大戦決勝まで残ってきました。そこまで行った以上、今年こそは優勝という称号を勝ち取り、皆で涙を流したいと思ひます。それでは、私達の華麗なプレーをどうぞご覧になって下さい。」

卓球男子シングルス

藤浪 友

今年が最後の四大戦本戦出場となるので、悔いの残らないような試合をしたいと思ひます。代表として出場するからには、成城の優勝のために、思い出作りのために、優勝賞金のためにも頑張つて練習に励みます!そしてその賞金で、友達と豪華に飲み会を開催したいです。



卓球男子ダブルス

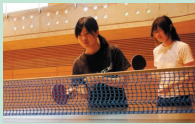
藤浪・武長

去年は決勝で悔しい思いをしたので、今年は試合後に美味しいお酒が飲めるよう頑張ります。本戦に出場するにあたって協力して下さった体連の方々のためにも、しっかりと練習を積んで優勝目指します!

卓球女子シングルス

ともよんず

昨年、成城大学の結果は4位だったので、今年の順位は上がるしかないと思ひます。せっかく、出場させていただいたので、弱気になることなくぶつかっていきたくたいです。学生時代のいい思い出になるように、精一杯頑張りたいです。卓球は楽しいスポーツです。



卓球女子ダブルス

ともよんず

私たちは普段から仲がよく、体育の授業で卓球を選択したり、休みの日に練習をしたりしています。2人のダブルスをやるのははじめてなので、不安もありましたが、たくさんの練習と、仲の良さでカバーして、息を合わせて頑張りたいと思うので、応援よろしくお願ひします!



卓球混合ダブルス

軽音楽部

本年の四大戦卓球混合ダブルス代表の軽音楽部です!まさか本戦に出場できるとは考えていなかったの、正直驚いています。しかし、四大戦に出場するという事は成城大学の看板を背負うことなので、その名に恥じぬようにひとつでも多く勝ちを重ね、我が成城大学の優勝に貢献できるように頑張ります。

軟式テニス男子ダブルス

750



こんにちは!僕達はISMという軟式テニスのサークルで活動しています。ISMは最近出来たばかりのサークルで、初心者大歓迎のとても楽しいサークルです!僕達も入ってまだ日が浅いのですが、練習に参加させて頂いてこうして750というチームを組んで四大戦に出場することも出来ました。四大戦では優勝目指して頑張ります!ISMはいつでもメンバー募集中です(笑)。



軟式テニス女子ダブルス

リョーコ & ユキ

こんにちは。四大戦軟式テニス女子ダブルスに出場するリョーコ&ユキです。サークル(マックス)で出会った私達ですが、先輩後輩に関係なく、お互いに切磋琢磨して四大戦本戦にのぞみたいと思います。また、成城大学で素晴らしいパートナーに出会えたことに感謝です。

軟式テニス混合ダブルス

ISM



今回四大戦ソフトテニス混合ダブルスに出場することになりました。本戦での目標はもちろん「優勝」です!私たちが所属している「ISM」というサークルは成城唯一のソフトテニスサークルで男女仲良く活動しています。今年発足したばかりの出来立てホヤホヤなサークルなので、部員を24時間365日募集中です。みんなで楽しくソフトテニスを楽しみましょう。



軟式野球

成城ドジャースA

こんにちは!僕らドジャースは今年で22年目を迎えました。個性豊かな仲間達といつも楽しく活動しています。四大戦本戦では昨年、一昨年と優勝しました。今年もチーム一丸となり、優勝目指して頑張ります。成城の代表として誇りを持ち、一戦一戦全力で戦い三連覇を達成したいと思います。応援よろしくお祈りします。

バスケットボール男子

大和



「成城に革命を起こす」その一言で始まった大和。立ち上げた当初はほんの十数人でしたが、次第に人も集まり、今では70人を超すサークルになりました。「勝つことがすべて」創設当時から掲げている信念であると同時に、超実力主義、徹底したラン&ガン、これが大和のスタイルです。そのもとにチームがまとまり、大学生活のすべてを注いでいます。大学内外でさまざまなタイトルを取ってきたものの、四大戦本戦での優勝はまだありません。今年で創設3年目、応援してくれる仲間たち、学校全体の期待に応えるべく必ず優勝します。



バスケットボール女子

嵐

こんにちは!嵐です! 私たちは、毎年四大戦に出場していますが、いつも不本意な結果に終わっています。ですが!今年久しぶりに4学年そろい、人数も増えたので(写真は少ないですけど...)今年こそは四大戦本戦優勝を目指して頑張りたいと思います。ぜひとも応援よろしくお祈りします。

バドミントン男子

遠藤・佐藤



チーム名は二人の名前から名字をとった「遠藤佐藤」です。四大戦学内予選では試合後半からの強さを見せ優勝することができました。二人の息の合ったプレーを本戦でも発揮し成城大学全体の優勝へ貢献できたらうれしいです。



バドミントン女子

POONA A

私たちはバドミントンサークルPOONAに所属している2年の対馬・川崎です。今回初めて四大戦に出場するので、とてもわくわくしています。普段のサークルでも毎回ダブルスを組み、仲良く練習中です。2人とも身長153cmとミニミニコンビな私達ですが、目指すはもちろん優勝です!精一杯頑張るので応援よろしくお祈りします。

バレーボール男子

ティモンズ



今年は新1年生も数多く練習に参加してくれて、活気に満ちあふれています。しかし、春先からチームは不振に陥り負けが続いています。チームメイトと話し合ったり、OBの先輩方から助言をもらったりして以前のようなチームに戻れるよう頑張っています。本戦までにはバリエーションを増やし、最高の状態で四大戦に臨みます。応援お願いします。



バレーボール女子

VIOLETs

初めまして!!バレーボールサークルVIOLETsです。私達は、今年4月の終わりにバレーボール経験者を集めて作った団体で、成城大学のサークルとしての歴史は全くありません。けれど成城大学の一代表として本戦に向けて精一杯努力し、楽しくそして強いバレーをしていこうと思います。皆さん、是非応援お願いいたします。

女子フットサル

歌川家



一歌川家家訓一 一、最後の一秒まで全力を尽くすこと! 一、勝利にこだわること!
一、家族を思いやること! 一、年長者をいたわること!!
以上! 絶対勝ちます。

夏季休暇中の合宿について 《学生部》

～ 保護者の皆様へ～

学期末定期試験が終わり夏季休暇に入ると、ゼミナール、文化部連合（30団体）、体育部連合会（40団体）、特別委員会（4団体）、特別機関（5団体）、執行部所属研究団体（9団体）、さらにサークルとして活動している団体等の学生が全国で合宿を行います。

各団体が、キャンパス内での学習および活動から学外へと環境を変え、計画的な合宿生活を送るようになりますが、教員や友人の人間性とふれあうこと、あるいは監督・コーチ、先輩等の指導のもとに、集団生活の中で知識や技術の向上をはかることを目的とする合宿活動は、協調性や忍耐力、責任感を養い、計り知れない多くの成果が期待されます。これらの活動に対し、本学は全面的に支援し、それぞれの合宿が無事に行われるよう、以下のような指導体制で臨んでいます。

本学の課外活動は顧問制

本学公認の課外活動団体はすべて顧問制をとり、顧問の指導・助言のもと、都合のつく限り顧問が同行して合宿を実施しています。

合宿届の提出

合宿に際しては、原則として7月26日までにゼミナールは指導教員の、各クラブは顧問教員の承認を得て、学生部に合宿届（参加者氏名・合宿期日・場所等を明記）を提出します（体育部連合会所属団体は体連顧問にも提出）。また、文・体連、各学部部会の組織に属さない、いわゆるサークルの合宿についても、学生部に合宿届を提出させています。これらの団体にも、公認団体と同様、学生部において必要な指導・助言を行っています。

保護者同意書の提出

合宿には、原則として顧問が都合のつく限り同行することになっていますが、同行のない場合、または必要と思われる各部については、保護者の同意書をいただいたうえで合宿を許可しています。これは、保護者の方々に、ご子息・ご子女の活動について明確にご承知おきいただくためのものです。

合宿前ガイダンスの実施

夏季合宿の無事遂行の為に、毎年合宿実施前にガイダンスを実施しています。本年度も7月25日に学生部長、文・体連顧問、保健担当厚生補導委員、各団体の学生責任者が一堂に会し、合宿時の注意や伝達などを以下のとおり行いました。

◎合宿時の健康管理

- ・熱中症の予防と応急処置／怪我の応急処置／緊急を要する怪我等の対応等…資料配付および説明
- ・救急薬品について…各団体で学生部に申し込めば、応急処置のできる救急パックを無料で貸し出します。
- *全学生が受検する年1回の健康診断の他に、夏季合宿前に健康診断（心電図、血圧、検尿、医師による問診など）を体連各部員およびその他必要のある部員対象（本年度受検者…675名）に実施しております。

◎万一事故等の緊急事態が発生した場合：不測の事故等が発生した場合は、責任者が学生部に連絡をとる。

なお、本学では、全学生を対象にして「学生教育研究災害傷害保険」に加入しておりますので、手続きに漏れないよう学生部と緊密な連絡をとるよう指導しています。

◎合宿終了の連絡：合宿が終了した時点で、責任者が必ず学生部に報告する。

学生部：03-3482-9081／学園正門案内所：03-3482-1452（時間外）

以上のような体制のもとで指導・助言を行っておりますが、保護者の皆様も、お気づきの点、ご希望、ご不明な点等がございましたら、学生部に遠慮なくご連絡いただければ幸いです。学生部といたしましては、各団体が無事に合宿の目的を達成できるよう、心から願っております。

女子ホッケー部

こんにちは、女子グランドホッケー部です。みなさんはグランドホッケーという言葉を知っていますか？ほとんどの人はどんなスポーツか思い浮かべることができません。グランドホッケーはスティックという道具を使って野球の硬球の大きさをゴルフボールの硬さのボールをゴールに入れるスポーツです。まだ分かりにくいですね。簡単に言うとサッカーを足ではなく杖でプレーするということです。イメージが湧きましたか？

グランドホッケーは使うボールが小さい上にスティックでボールを打ってプレーするため非常にゲーム展開が速い！そのためチームワークが大切なスポーツです。試合に勝つため全員が同じ目標を掲げて練習します。試合中の一体感、勝ったときの嬉し涙、負けた時の悔し涙、試合に勝ったときはこの上ない充実感が広がります。そしてなによりかけがえのない仲間を作ることができます。

現在女子グランドホッケー部は13人で活動しています。11人でプレーするスポーツなのでぎりぎりの人数です。しかし、上下関係が厳しくなく、練習中にお互いにどうすればよくなるのかアドバイスしあうことができる部員同士の仲がいい部活です。今季関東ホッケーリーグ2部2位になり1部との入れ替え戦に行くことができたノリに乗ってる部活です。秋リーグは2部優勝を目指してがんばっています。

女子グランドホッケー部は現在、火・水・金・（土）曜日に第一グラウンドで練習しています。大学から何か始めたいと思っている人、かけがえのない仲間を作りたいと思っている人、みなさん大歓迎です。是非一度見学に来てください。部員一同心からお待ちしています。

主将：井上智絵（社4D）



入れ替え戦が決定した後の笑顔



VS東京女子大学戦



連載
企画

書道愛好会

書道愛好会は昨年の5月に復活しました。当初は右も左もわからず、全てを一から始めなければなりません。そのような中、顧問の上野先生、当時の文連さん、学生部さん、そして何より学園高校の露崎先生に多大なるご支援をいただき、昨年10月から本格的に活動を始めることができました。最初は2人だった部員も1人、2人……と増えていき、今では14名で活動しています。今年入部した1年生からは、お稽古中に「なんだか家みたいですね」という声をよく聞きます。そういったアットホームな雰囲気作りを目指してきた私たちとしては嬉しい限りです。

また、今年は華道部さんにご協力いただき、6月展の共催が実現しました。初出展のため不安もありましたが、書道愛好会の存在を知って頂く良い機会となり、大きく前進したと思います。

書道愛好会は、あったかくて、楽しくて、たまにお喋りに夢中になってしまいますが、もちろん作品作りもしっかりやります！では、どんな感じでやるかをご紹介しますと、まず、何を書かかを自分で決めます。それは、自由に自分の好きな書体で辞典から熟語や文章を探してイメージを膨らませていきます。次に、どれくらいの紙に書かかを設定したら、練習開始です！！そして、先生に添削していただいたり、みんなで互いにアドバイスをしながら作品を完成させていきます。これが、作品作りの大まかな流れになります。私たちはまだまだ模索中ではありますが、これからも目標をもち、皆で成長していきたいと思っています。

部長：伊藤妹里子（社2G）



お稽古後にメンバーと撮影！



作品の展示



平成20年度 成城大学特待生について

平成20年度本学特待生として、本学学部2年生以上に在籍している学生を対象に、人物・学業ともに優秀な者を選出し、下記のとおり決定しました。

6月26日（木）に大学2号館会議室において表彰式が開催され、各学部長、教務部長、入試広報部長、学生部長ならびに大学事務局長出席のもと、清水学長より特待生に対し表彰状が授与されました。

～平成20年度特待生～

経済学部	
2年E組	吉野 里佳
2年L組	西川 薫子
2年L組	早川 恵美
3年D組	紺野 由希子
3年E組	櫛笥 亮子
3年H組	安井 絢香
4年F組	村松 あづさ
4年K組	竹村 梓
4年L組	今榮 真美

文芸学部	
2年A組	金井 寿子
2年C組	増田 葉奈香
2年E組	大塚 薫
3年A組	中嶋 杏実
3年B組	神戸 崇寛
3年F組	榎本 未来
4年A組	村田 佳奈恵
4年E組	川島 かほる
4年E組	瀬崎 友那

法学部	
2年D組	相澤 徹
2年H組	数野 直之
3年D組	和地 一樹
3年G組	木谷 理絵
4年E組	武藤 礼弥
4年F組	小野 歩美
社会イノベーション学部	
2年H組	溝淵 祥子
3年D組	中村 誠
3年G組	佐藤 美慧
4年A組	高橋 栄香
4年I組	大泰司 晶子
他1名	



この度は3年連続特待生へ選出して頂き、心より関係各位に感謝申し上げます。

入学当初はまさか自分がこの様な名譽ある特待生に名を立てるとは思っていませんでした。入学後は学業に専念する傍ら、様々な活動で心腹の友とも出会いました。残り1年を残し、成城大学で過ごした3年間はとても充実した学生生活でありました。

来春より社会人として新たな一歩を踏み出してからこの経験をもとに様々な事に挑戦していきたいと思えます。

平素のご厚情に深謝し成城大学の益々のご繁栄を心からお祈り申し上げます。

経済学部 経営学科4年 今榮 真美



この度は、特待生に選出して頂き、ありがとうございました。三年連続でこのような賞を頂けたのは、ご指導下さった先生方、友人そして家族のおかげです。この場を借りて感謝申し上げます。

数年を経るにつれ、「自分が何故法律を学びたいと思ったのか、どう生かしていきたいのか」という入学時に抱いていた気持ちを忘れがちになりますが、この賞を頂く度に、初心に立ち返ることができ、勉学に励むことができたと思います。

今後社会に出ていくこととなりますが、この経験を生かし、社会に少しでも貢献できる人間になりたいと思えます。

法学部 法律学科4年 小野 歩美



表彰式後に記念撮影

～特待生のコメント～

3年連続特待生となった方にコメントをいただきました。

川上宏奨学基金について

この奨学基金は、故川上宏教授（文芸学部マスコミュニケーション学科：平成6年逝去）のご遺志により、その寄付金を基に平成9年度から設立されたものです。給付対象は、文芸学部マスコミュニケーション学科及び大学院文学研究科コミュニケーション学専攻の在籍学生で、選考委員会の審議を経て、下記の2名の方が受給者に決定しました。

文学研究科コミュニケーション学専攻 博士課程前期2年 陳 雪瑞
研究題目「華人社会と海外旅行」

文芸学部マスコミュニケーション学科4年 瀬崎 友那
研究題目「女性雑誌にみる食糧問題」

なお、去る7月28日に給付式が行われ、ご遺族から本人に奨学金が授与されました。



Campus Seijo Information

本学では、授業の欠席について下表の要領にて取り扱いをおこなっています。該当事項が発生した場合は、表を参照のうえ、所定の手続をおこなってください。

公認欠席の届け出について 届け出により公認欠席として取り扱われます

欠席理由	適用日数	必要書類等	届け出方法等（届け出先：学生部）		
学校伝染病による出校停止		<ul style="list-style-type: none"> ●診断書（出校停止期間明記） ●プリントアウトしたCampus Square for Webの履修状況 ●学生証（提示） ●印鑑 	①学校伝染病罹患（含む疑い）と診断された場合、大学保健室(03-3482-9085)に電話で連絡。 ②医師の就学許可がおりるまで療養。（出校停止） ③医師から就学許可がおりたら、出校停止期間が明記された診断書を発行してもらおう。 ④学生部にて所定の欠席届申請書と欠席届を必要数受領。※ ⑤必要事項記入済の欠席届申請書および欠席届に左記必要書類一式を添えて学生部に提出。 ⑥学生部確認印を受けた欠席届を各授業担当教員に直接渡す。		
	第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、バスタ、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る）			
	第2種	インフルエンザ、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘、咽頭結膜熱、結核			
	第3種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の伝染病			
忌引	下表参照	<ul style="list-style-type: none"> ●会葬礼状または死亡診断書 ●プリントアウトしたCampus Square for Webの履修状況 ●学生証（提示） ●印鑑 	①学生部にて所定の忌引届申請書と欠席届を必要数受領。※ ②保護者署名・捺印済の忌引届申請書及び必要事項記入済の欠席届に左記必要書類一式を添えて学生部に提出。 ③学生部確認印を受けた欠席届を各授業担当教員に直接渡す。		
忌引の範囲（亡くなった日を1日目と数える）					
血族	7日	父母、配偶者、子	姻族	4日	父母
	5日	祖父母、おじ・おば、兄弟姉妹		2日	祖父母、おじ・おば、曾祖父母、兄弟姉妹
	3日	曾祖父母		1日	甥姪、いとこ
	2日	甥姪、いとこ			

病気・怪我による欠席について 届け出により欠席理由を明らかにするもの（公認欠席扱いではない）

欠席理由	適用日数	必要書類等	届け出方法等（届け出先：学生部）
病気・怪我	6日以内	なし	各授業担当教員に、各自で欠席理由を伝える。
	7日以上	<ul style="list-style-type: none"> ●診断書（出校停止期間明記） ●プリントアウトしたCampus Square for Webの履修状況 ●学生証（提示） ●印鑑 	①学生部にて所定の欠席届申請書と欠席届を必要数受領。※ ②必要事項記入済の欠席届申請書および欠席届に左記必要書類一式を添えて学生部に提出。 ③学生部確認印を受けた欠席届を各授業担当教員に直接渡す。
※本人が入院等で来学できない場合は、保護者が代理で手続きを行うことができます。その際は、上記の必要書類等の他に、本人署名の委任状と代理人の方の身分証明書が必要です。			

※「欠席届申請書」「忌引届申請書」「委任状」は大学ホームページからもダウンロードできます。

課外活動公式行事等参加による欠席について 届け出により欠席理由を明らかにするもの（公認欠席扱いではない）

下表対象団体の該当団体代表者が、事前に学生部と相談し、対象行事と承認された場合、所定の課外活動公式行事等参加届交付の手続きを行うことによって、欠席理由を授業科目担当教員に明らかにするための課外活動公式行事等参加届が発行されます。※手続は該当団体代表者がまとめておこなうこと。

対象行事等	対象団体
①公式戦・リーグ戦（体育部連合所属団体の公式戦等）	①体育部連合会所属団体
②発表会・公演会等（他大学と合同で行うなどやむを得ない日程の場合）	②文化部連合所属団体
③上記①②に準ずるもの（定期戦・対抗戦等）	③その他学友会所属公認団体
④その他（四大戦予選等：そのエントリー者および運営者）	④その他（大学行事の運営・参加団体等）



2008年 「成城 学びの森」 開催のお知らせ

◎コミュニティー・カレッジ秋冬講座講座

お蔭様で受講者数も回を重ねる毎に増え、学生諸君の参加も多くなってきています。

さて、秋冬講座について、本講座案内にありますように多様な講座を用意することができました。本講座は、生涯学習支援事業として一般社会人を対象としておりますが、学生諸君、およびご父母の皆様にもご参加いただけるものです。詳しくは、下記事務局までお問い合わせください。

■講座日程・内容等について（一覧）

01 今日からあなたもプロデューサー ～アート・プロデュース&マネジメント入門2～	講師：境 新一	月曜（18:30～19:50） 実習：月曜（10/20）金曜（11/7）	受講料10,800円
02 「ラテンアメリカ史の光りと蔭」 第4部 「征服から植民へ」	講師：中川 和彦	月曜（18:30～19:50）	受講料10,800円
03 源氏物語 一原文の魅力一	講師：上野 英二	月曜（18:30～19:50）	受講料9,000円
04 上野を歩く	講師：吉原 健一郎/中村 洋子/小沢 詠美子	講義：火曜（18:30～19:50） 巡見：土曜（11/8：午後）	受講料7,200円
05 経済学史上の巨人は何を説きたかったのか	講師：上野 格	火曜（18:30～19:50）	受講料10,800円
06 管理会計入門 I	講師：塘 誠	火曜（18:30～19:50）	受講料9,000円
07 啄木の魂の記録・ローマ字日記を読む	講師：近藤 典彦	水曜（18:30～19:50）	受講料10,800円
08 華麗なる中世写本の世界 ― キリストの誕生	講師：富山 典彦	水曜（18:30～19:50）	受講料9,000円
09 中国の女文字「女書」に見る女性文化	講師：劉 穎	水曜（18:30～19:50）	受講料9,000円
10 Studying English and the fiction of television with the TV series <i>Last</i>	講師：Dennis Riches	木曜（18:30～19:50）	受講料10,800円
11 「日本の不思議」発見！ ― 比較文化論的日本論	講師：土谷 直人	木曜（18:30～19:50）	受講料10,800円
12 ヴェネツィア、都市と美術	講師：石鍋 真澄	木曜（18:30～19:50）	受講料10,800円
13 白洲正子に学ぶ日本の文化	講師：青柳 恵介	金曜（18:30～19:50）	受講料10,800円
14 キリシヤ神話を読む	講師：戸部 順一	金曜（18:30～19:50）	受講料10,800円
15 日本語の今一姿としくみ	講師：工藤 力男	土曜（10:40～12:00）	受講料10,800円
16 グリム童話を読む	講師：高木 昌史	土曜（13:00～14:20）	受講料10,800円
17 記憶と記録の間から：思い出を記録するワークショップ	講師：野島 久雄	講義：土曜（13:00～14:20）/ワークショップ：土曜（14:40～16:00）	受講料10,800円

■申込方法等

○お申し込みにあたって

- ・所定の申込書が必要となりますので事前にパンフレットをご請求ください。なお、「成城 学びの森」サイトからも申込書をPDFにて印刷できます。
- ・本学学生は「希望する講座の全日程に出席する」「運営の手伝いをする」等の条件で無料で聴講できます。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

○申込期間

9/9（火）～9/27（土）（消印有効）

- *申込期間以前のお申込はお受けできませんのでご注意ください。
- *なお、申込期間以降において、席に余裕がある場合はお申込をお受けすることがございますのでお問い合わせください。

◎オープン・カレッジ（統一テーマ：成城発「創」08） 無料・事前予約

昨年に引き続き、成城発「創」08を統一テーマとして、下記のオープン・カレッジを開催いたします。地域に対してより一層、大学を開放するとともに、内容を充実させてまいります。学生諸君およびご父母のご参加を歓迎いたします。

*各回の講演者と日程は次のとおりを予定していますが、講演テーマは未定です。

第1回 10月25日（土） 斎藤 由香 氏：エッセイスト（本学文芸学部卒業）

第2回 11月22日（土） 森山 良子 氏：歌手（本学園高等学校卒業）

第3回 12月 7日（日） 永 六輔 氏：エッセイスト（本学元父兄）

- 時 間：午後1時30分～3時30分
- 会 場：成城大学3号館地下1階003教室
- 定 員：各回 400名程度

■お申し込みにあたって

ご希望の方は下記の方法でお申し込みください。（電話でのお申し込みはご容赦ください。）

○お申し込み方法

（ご父母の方）

はがき、メール、ファックスで、氏名、住所、電話番号、ご希望の回・日付をご明記の上、お申し込みください。

（在学生）

学生証を持参の上、企画調整室にて希望日の登録をしてください。

○オープン・カレッジは無料ですが、事前予約が必要です。

○申込受付は各回毎に受付開始日が異なっておりますのでご注意ください。

第1回 10月 7日（火）8:30より

第2回 10月30日（木）8:30より

第3回 11月17日（月）8:30より

*受付開始日以前のお申し込みはお受けできませんのでご注意ください。

○先着順とし、定員になり次第、お申し込みを終了させていただきます。

○複数人数での参加をご希望の方は、参加者全員のお名前、ご住所、お電話番号をご明記ください。

○開催1週間前から、参加証をお送りいたしますので、当日ご持参ください。

【パンフレット請求・問い合わせ先・申込先】

成城大学 「成城 学びの森」

コミュニティー・カレッジ

オープン・カレッジ 事務局（大学2号館 企画調整室）

〒157-8511 世田谷区成城6-1-20

T E L 03-3482-9031 F A X 03-3482-9467

URL <http://www.seijo.ac.jp> E-mail manabi@seijo.ac.jp



Campus Seijo Information

夏季休暇期間中のサービス日時

		7月										8月																
		24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
各 部 署	教務部	教務課 学務課																										
	キャリア支援部	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 平常どおり 平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00 </div>																										
	国際交流室 企画調整室																											
学生部	学生課 大学保健室 学生相談室																											
各 学 部	経済学部 研究事務室	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 平常どおり 平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00 </div>																										
	文芸学部 共用研究室																											
	法学部 資料室	平常どおり(◎) 月火木金9:00-19:00 水9:00-20:00/土8:30-15:00																										
	社会イノベーション学部 研究事務室	平常どおり 平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00																										
	学生共同研究室	平常どおり 平日9:00-16:00/土曜:閉室																										
サ ー ビ ス 施 設	トレーニングセンター	10:00-18:00 受付は17:00まで 利用は17:30まで																										
	メディアネットワークセンター オープンルーム	平日9:00-20:00 土曜9:00-16:00																										
	図書館(開館時間)	平日9:00-20:00 土曜9:00-16:00																										

夏季一斉休業

8月1日～9月4日までの土曜日も夏季休業

グレー部分は
閉室または閉館

図書館

7月28日(月)～9月22日(月)		
開館時間	月～金	土
	9:00～17:00	9:00～12:00
利用時間	メインカウンター 83書庫等(出納時間)	9:00～12:00 9:00～11:30
	リファレンスカウンター	9:00～12:00
AVゾーン	10:00～16:30 受付終了 16:00	9:00～11:50 受付終了 11:20

夏休み貸出図書返却期限日：10/1(水)

3号館雑誌室の開館時間について

開講期間中 平日 9:00～16:30 土曜 9:00～13:00
 夏期休暇中 平日 9:00～12:00・13:00～16:00
 (12:00～13:00は閉室)
 土曜 9:00～12:00
 *夏期休暇中も学園の一斉休暇の日を除き開室しています。
 *平日の昼1時間は閉室となります。

学生相談室

- ★面接希望者は、事前に予約を入れた方が確実です。(03-3482-9086)
- ★夏季休暇中、医師による面接はありません。

平成20年度学年暦(後期)

- 9月 23日(火) 夏季休暇終了
- 24日(水) 後期授業開始
- 10月 13日(月) [体育の日] 授業実施
- 24日(金) 第59回四大学運動競技大会
- 25日(土) 会場：武蔵大学
- 26日(日) *24-25日は休講(大学院除く)
- 11月 1日(土) 文化祭準備(休講)
- 2日(日) 学園文化祭一大学祭一
- 3日(月) / 一文化の日一
- 4日(火) 文化祭後片付け(休講)
- 5日(水) 祝日授業実施に伴う休講日
- 6日(木) /
- 24日(月) [勤劳感謝の日振替休日] 授業実施
- 12月 23日(火) [天皇誕生日] 授業実施
- 24日(水) 祝日授業実施に伴う休講日
- 25日(木) 冬季休暇開始
- 1月 6日(火) 冬季休暇終了
- 14日(水) 月曜日の振替授業を実施
- 15日(木) 土曜日の振替授業を実施
- 16日(金) 後期授業終了
- 17～30日 学年末定期試験
- 3月 23日(月) 卒業式



主な関係部署の電話番号

大 学 関 係	教務部	教務課	03-3482-9045
		学務課	03-3482-9054
	学生部	学生課	03-3482-9081
		学生相談室	03-3482-9086
		大学保健室	03-3482-9085
		トレーニングセンター	03-3482-5790
	学 園 関 係	キャリア支援部	03-3482-9063
		国際交流室	03-3482-9020
		企画調整室	03-3482-9031
		大学図書館	03-3482-3555
		メディアネットワークセンター	03-3482-2165
		総務課	03-3482-2101
		管理課	03-3482-9239
		入試広報部	03-3482-9100
		経済学部	03-3482-9403
文芸学部		03-3482-9412	
法学部	03-3482-9644		
社会イノベーション学部	03-3482-9764		
学 園 関 係	会計課	03-3482-1302	
	管財課	03-3482-1409	
	学園正門案内所	03-3482-1452	
	伊勢原総合グラウンド	0463-93-0771	



成城大学

SUMMER

6/22(日) 7/27(日)
7/28(月) 8/23(土)

AUTUMN

9/28(日)
11/2(日) 11/3(祝)

※11月は文化祭同時開催
全日程とも開催時間は10:00~16:00

オープンキャンパスプログラム

- 入試説明会
- AO入試ガイダンス(法・社会イノベーション学部)
- 英語・国語受験講座(国語は秋のみ)
- ミニ講義(8月まで)
- 在学生と話そう!
- 入試問題・資料配付
- キャンパス見学ツアー

◎「保護者向けガイダンス」も実施いたしますので、保護者の方もお気軽にお越しください。

小田急線「成城学園前」駅から徒歩3分。

成城大学(入試広報部)

〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20
TEL 03-3482-9100
URL <http://www.seijo.ac.jp/>
E-mail nyushi@seijo.ac.jp/



↑詳細は、HPトップページ「入試情報」をクリック!

<http://www.seijo.ac.jp>

編集後記

●たいていの人は『企業努力』という言葉を目にしたことがあると思う。ただその中身を知っている人は果たしてどれだけだろうか。いわゆる“節約”のことでしょうか?とわかった気になっているだけでは足りない。そう、簡単にいえば“節約”だが、ムダを徹底的に排除し業務を合理化することで利益率を高めているのだ。企業は商品を生み出し、お客に買ってもらうことで利益を上げる。あったらいいなを商品として世に送り出し、人々の営みに潤いをもたらす。上げた利益で事業を拡大させる、法人税を納める、従業員に給料を支払う、地域住民の雇用を安定化させるなど社会への貢献度は計り知れない。これが成り立たない企業は廃業に追い込まれる。しかし昨今、異常なほどの原油高である。化石燃料は人々の生活に直結していることは容易に想像できよう。プラスチック製品は然ることながら、紙だって何だって影響を受ける。原油価格が上がれば、当然、商品の原価が膨れ上がる(メーカーであれば製造原価)。これを販売価格に転嫁できなければ単純に利益率が低下することになる。この逆境に屈することなく利益率を高める様々の活動を『企業努力』というのだ。では、どうすれば利益率を高められるか?①原価率を下げる ②売り上げを高める(当然黒字商品の) ③販管費率を下げる…などなど着手するポイントは多岐に渡り、細分化されるテーマは山ほどある。(この細分化される活動テーマの詳細は機会があれば紹介したい。)要は考えようで、これを不可能と捉えるか、宝の山と捉えるかだ。前者は壁を乗り越えられない。宝の山と捉え、小さな“カイゼン”を積み重ねた後者は大きな進歩を遂げる。そして進化し続ける。

生き残るのは現状に甘んずることなく前向きな問題解決思考をもった者たちだ。世間は逆境にぶち当たるたびにこの手で対策を練り、手を打っていく。そして乗り越える。日々進歩しているのだ。立ち止まっていたは裸の王様、井の中の蛙になってしまう。これは全てに共通する。今社会が求めている人材はこれだ。(H.S)



～今号の表紙～

先日、伊勢原総合グラウンドでおこなわれた四大戦学内予選のワンシーン。
本戦出場権を懸けて熱い戦いが繰り広げられた。
(学生部)

学生生活 220号

発行日 平成20年8月1日
編集・発行 成城大学 学生部
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20
編集責任者 村瀬 鋼
編集 中村睦久・福室米太郎・佐藤英之
印刷 株式会社 芳文社